

森林と野鳥に親しむつどい

～令和1年12月8日(日)～

日光市の小倉山国有林内「小倉山野鳥の森」において、自然とのふれあいを通じた自然環境保全の普及活動の一環として、野鳥の会栃木による野鳥観察会と、日光森林管理署による木工工作（巣箱作り&クリスマス飾り作り）を行いました。

雲が少ない野鳥観察には最高の天気で、林内に入るのたくさんのシジュウカラやヒガラが出迎えてくれ、時間を忘れて野鳥観察が出来ました。後半は、時間も短かったためトビのみとなりましたが、全体的には11種類と少ないながらも、しっかりと野鳥観察を楽しめました。

午後は、巣箱作りと松ぼっくりを使ったリースやツリー作り。巣箱作りは、金槌が使い慣れず悪戦苦闘！職員も手伝って無事作れました。クリスマス飾り作りは慣れないながらもサクサク作り、ツリーとリース両方作って帰りました。



みなさん、集中して上を見上げています
何が見えるのかな？



シジュウカラかな？
ネクタイが特徴なんです確認できず・



落ち葉が積もる林内を歩きます。



猛禽類の基本のトビです
比較で他の猛禽類を覚えると覚えやすい



今日、見えた野鳥を丁寧に説明
絵を使ってわかりやすいです。



作った作品を持ってみんなで記念撮影
いっぱい作ってましたが、一つを持って

日光森林管理署では、このようなイベントを通じて、
森林や野鳥など自然に親しみを感ずってもらう活動をしています。